



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	レーダー観測による北海道オホーツク海岸沖の流氷分布 1983年1月~4月
Author(s)	青田, 昌秋; AOTA, Masaaki; 河村, 俊行 他
Citation	低温科学. 物理篇. 資料集, 42, 33-55
Issue Date	1984-03-15
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/18734
Type	departmental bulletin paper
File Information	42_p33-55.pdf



Masaaki AOTA, Toshiyuki KAWAMURA, Masayuki OI, Masao ISHIKAWA, Hiroki FUKUSHI 1983 Distribution of Pack Ice off Okhotsk Sea Coast of Hokkaido Observed with Sea Ice Radar Network, January–April, 1983. *Low Temperature Science, Ser. A, 42, Data Report.*

レーダー観測による北海道オホーツク海岸沖の流氷分布***

—— 1983年1月～4月 ——

青田 昌秋・河村 俊行

大井 正行・石川 正雄

福士 博樹

(低温科学研究所)

(昭和59年1月受理)

1983年1月20日から4月14日までの毎日午前9時における流氷分布を示した。斜線部が流氷である。図はPPI上で人手によりプロットしたものを基本にして描き、不明確な部分はPPI写真を参照した。氷野内には大小の氷湖が存在するが、巨大な氷湖と氷縁に主眼をおいて描いた。

なお、PPI写真は1月16日9時より4月14日15時まで、毎日3時間毎に撮影され、そのフィルムは保存してある。詳細な変化を追跡する場合には利用できる。

原稿図を作製するにあたって、石川敬子事務官の協力を得たことを記し、ここに感謝の意を表します。

* 北海道大学低温科学研究所業績 第2635号

** 北海道大学低温科学研究所 流氷研究施設報告第106号











































